

一般向け 今川図書館だより

いまがわーど

2020年7月

今月のテーマ
「海の耀き」



新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、行事等を中止にする場合がございます。事前にお問い合わせください。(03-3394-0431)

7月のテーマ「^{かがや}海の耀き」

太陽の光を受けてきらきらと輝く波。果てしなく続く水平線。海はどこまでも広く、深く、素晴らしいものです。図書館にあるたくさんの本も、本の海の中で、きっと広く、深く、素晴らしく光り輝いていることでしょう。

『有元葉子 のり、わかめ、ひじき、昆布、もずく』

有元 葉子/著 2017年 家の光協会 596 ア

地球上で海藻を食べているのは、ごく限られた人々です。中でも、こんなに多様な料理を作り、毎日のように楽しんでいるのは日本人だけ。太陽と海の恵みがギュッと詰まった海藻は、奥深い日本の料理に欠かせません。定番の小さなおかずから、軽食やおつまみ、ご馳走まで、潮の香りの満ちた一冊です。

『角野栄子エブリデイマジック』

角野 栄子/著 2019年 平凡社 914.7 カト

「本を読んでいると、ページごと水平線があらわれる」と語る角野栄子の作品には、何かが始まるようなワクワク感がある。

旅好き、書くのが好きな著者にとって、海は始まりの場所、創造の源なのかもしれない。

YA におすすめ！

中高生のみなさんにおすすめの本を紹介します。

『南西の風やや強く』

吉野 万理子/著 2018年 あすなろ書房 YA913 ヨ

初めて友達ができしたのは12才。難関中学をめざし、勉強漬けの日々を送っていた伊吹は、夏の夜の海での出会いによって変わっていく。

15才の初恋、そして18才になったふたりの少年とひとりの少女は、思いもよらなかった道を歩き始める。

新刊

『心にいつも猫をかかえて』

村山 早紀/著 2020年 エクスナレッジ 914.7 ムラ

著者が暮らした4匹の猫との日々を綴ったエッセイ。四季と猫にまつわる短編小説も収録。

『幕末の海軍 明治維新への航跡』

神谷 大介/著 2018年 吉川弘文館 397 カ

日本の約200年にわたる鎖国の扉を開くきっかけは海でした。黒船来航。人々は蒸気船の巨大さに驚きつつも造船の技術を受けいれます。そして、アメリカに渡った咸臨丸をはじめ、数々の軍艦を作ります。日本の内戦、そして幕末にむかって諸藩の海軍が大活躍します。

◆世代間交流◆

～夏のインドア×アウトドア～

今川図書館では、世代間交流を本の力でサポートします。

新刊

『きずな図鑑 美しい海の生き物』

中村 庸夫/著 2020年 二見書房 481 ナ

親子・夫婦・群れ(仲間)など、様々な関係の中で強く逞しく共存する海の生き物たちの姿を、美しい写真と共に紹介する。

広大な海と厳しい自然の中で、助け合い、守り、受け継がれていく命の尊さとその重さを実感せずにはいられない。

綺麗な写真に癒されると同時に、生きるとは絆とは、考えさせられる。

☆七夕飾り☆～ねがいごとをたんざくにかいてみよう！～

実施期間：6月28日(日)～7月7日(火)

場所：1階にて どなたでもどうぞ



7月 今川図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
				おはなし会		
5	6	7	8	9	10	11
	休館日			おはなし会		
12	13	14	15	16	17	18
		あかちゃん おはなし会		休館日		
19	20	21	22	23	24	25
おはなし会 & 工作会	おはなし会			海の日	スポーツの日	
26	27	28	29	30	31	
	おはなし会				あかちゃん おはなし会	

開館時間 月～土 9時～21時
 日曜・祝日（の日） 9時～17時
休館日 第1月曜日・第3木曜日

※おはなし会については、児童向けおたより『いまがわフレンズ』をご覧ください。

杉並区立今川図書館 杉並区今川4-12-10

TEL 03-3394-0431